



広報

# 下之郷

No. 135

発行日 2021. 9. 15  
編集 発行 郷づくり広報部会  
発行責任者 下之郷区長

＝自然を愛し 人を愛する  
豊かな心を 育てよう＝



## 目次:

コロナ禍にめげずに	1
夏休みのラジオ体操／戦没者功労物故者追弔会 健康麻雀クラブ/サルビア花壇コンクール/地蔵盆	
コロナ流行第5波／記録的な豪雨	2
地域コミュニティ活性化のための調査 スポーツ公園等除草作業	
健康コラム／今月のクイズコーナー／懐かしの風景	56
	3

[9/5 (日) ちびっ子広場除草作業]

## 私たちの下之郷

2021. 9月1日現在

*世帯数	236世帯
*人口	男 319人
	女 334人
	計 653人



夏休み初日の7月17日から3日間、スポーツ公園でラ

### 夏休みのラジオ体操

## コロナ禍にめげずに！

「コロナ禍により、区のおもだった行事は軒並み中止を余儀なくされていますが、そんな中でも、いくつかの行事・活動は、規模を縮小したり、形を変えたりして行われています。その様子を紹介します。



### 戦没者・功労物故郷追悼会

ラジオ体操が行われました。例年は子どもと大人は分かれて体操していましたが、今年は親子連れの参加が多く、親子で体操するなど、参加者が一体になる形でした。和やかな感じがする光景でした。

今年の戦没者・功労物故郷の追悼会は、大雨警報が発令されていたため、墓地での法要を取りやめ、法専寺での法要に区役員が代表参拝する形で行われました。戦後76年が経過し、戦後生



### 健康麻雀クラブ

まれの世代が後期高齢者という時代になりました。戦争の悲惨さは残された記録で知ることができない今、それらを正しく伝え続けることが我々の責務です。年に一度の追悼会は、忘れかけた負の歴史の記憶を取りもどす大切な営みであるといえます。

まだ「コロナ」第5波の襲来前だった7月は、健康麻雀クラブも活動できていました。しかし、その後休止を余儀なくされてしまいました。



### 地蔵盆

8月16日(月)、サルビア花壇の審査が行われました。どの組の花壇も世話が行き届いていましたが、審査当日に最良の状態になっていた組が入賞されました。

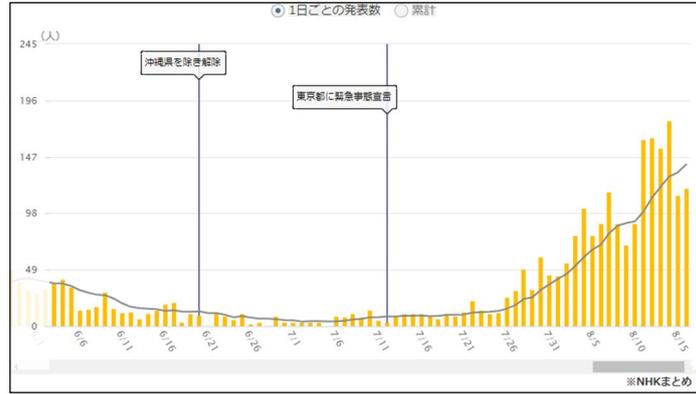
## サルビア花壇コンクール



金賞	18組
銀賞	12組
銅賞	1組
努力賞	17組
	8組

8月21日(土)は地蔵盆でした。子どもたちの楽しみにしている夏休みのイベントですが、「コロナ」禍のため、地蔵堂の清掃と法専寺住職と一緒に役員が親子がお参り、という簡素な形で行われました。

# コロナ流行第5波



6月末、収束に向かうかと思つたコロナは、7月以降第5波の襲来で、滋賀県も連日二百名を超える感染者が出る事態となりました。県内の主な市町には蔓延防止等重点措置が適用され、更に8月27日から9月12日までの緊急事態宣言発令に到りました。一時に比べ、感染者数は減少傾向に向かつていますが、なお出口は見えませんが。

# 記録的な豪雨



8月13日から14日にかけて記録的な大雨となり、近江八幡市・彦根市・長浜市では24時間降水量が8月の観測史上最多となりました。近隣の豊郷町・多賀町では避難指示が出され、甲良町にも土砂災害警戒情報が発表される事態となりました。幸い、大きな被害はありませんでしたが、これから秋の台風シーズンに入ります。まさかの時に備えて避難袋の点検等もしておきましょう。

## スポーツ公園等除草作業



雨天のため、順延となつた9月5日(日)、ちびっ子広場とスポーツ公園の除草作業が行われました。これまで、農免道路も除草作業の対象として取り組んできましたが、年々交通量が増え、作業中の交通事故が懸念されることから、町と協議の上、農免道路の除草については、町の責任で行うこととなりました。とはいえ、草刈り機等による事故も他所では起きています。油断することなく、周囲に十分に注意しながら安全に作業を進めていかねばなりません。

## 地域コミュニティ活性化のための調査



8月14日(土)、東京農工大の学生が、下之郷区における地域コミュニティ活性化のための現地調査にやってきました。少子高齢化が進み、このままいけば、近い将来「限界集落」(65歳以上が全体の過半数を占める集落)になってしまう状況にある当区をいかにして活性化するか。その課題について考えるために、分館長ら区の若手活動家、区の役職経験者、自警団員等へのヒヤリングを6時間かけて行ってくれました。当区の未来をどう切り開くか、区民の知恵だけでは、なかなか展望が見えない中、若い学生さんの新鮮なアイデアはおおいに参考になるでしょう。やがて届くであろう学生さんからの提案を待ちつつ、これを機会に区としての議論も深めていかねばならないと思います。

今月のクイズコーナー

違  
魔  則  
律

□に入る漢字は何？

「下之郷検定②」

近頃よく見かけるタヌキ。さて、タヌキは木に登れるでしょうか。

①登れる  
②登れない

前回のクイズ正解者

- 安澤美佐子さん
- 辻 好子さん
- 古川 きささん
- 辻 重博さん
- 阪東志奈子さん

新型コロナウイルス感染症 基本の対策

健康コラム

新型コロナウイルス感染症にかかった方の8割は軽症で済む一方で、重症化する方や亡くなる方も一定程度います。感染拡大を防ぐために正しい知識を持ち、基本的な予防をしっかりと行うことが大切です。

できることから新しい生活様式を取り入れよう

感染拡大を防ぐためには、「新しい生活様式」を取り入れていく必要があります。

感染対策の基本は  
①手洗い  
②マスクの着用  
③身体的距離の確保 です！

**買い物**

- 通販も利用
- 1人または少人数で空いた時間に
- 電子決済の利用
- 計画をたてて素早く
- 不必要に品物に触らない
- レジに並ぶときは、前後にスペース

**公共交通機関の利用**

- 会話は控えめに
- 混んでいる時間帯は避ける
- 徒歩や自転車利用も併用

**食事**

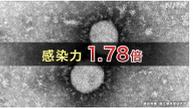
- 持ち帰りや出前、デリバリーも
- 屋外を利用
- 大皿は避けて、料理は個々に
- 対面ではなく横並びで座る
- 会話は控えめに
- 回し飲みを避ける

**娯楽、スポーツ等**

- 公園は空いた時間、場所を選ぶ
- 2人以上の場合は、十分に人との間隔をとる、もしくは自宅で動画を活用
- ジョギングは少人数で
- 予約制施設を利用してゆったりと
- 歌や応援は、十分な距離をとるかオンライン

**熱中症を防ぎましょう**  
屋外で人と十分な距離(2m以上)が確保できる場合には、マスクを外すようにしましょう。マスクをする場合、強い負荷のかかる作業や運動は避け、のどが潤いていなくてもこまめな水分補給を心がけましょう。

デルタ株の脅威



インドで確認された変異株「デルタ株」は、国内の感染者の9割以上を占めると推定されています。これまでに知られた中で、最も感染力の強いウイルスの一つと言われています。

懐かしの風景 56 2003せせらぎフォーラムin koura

この年の夏も、町づくりの勉強として、関東・近畿・四国圏のいろんな大学の学生が下之郷に来て、南池跡地の活用プランを区民や子どもたちに提案してくれました。



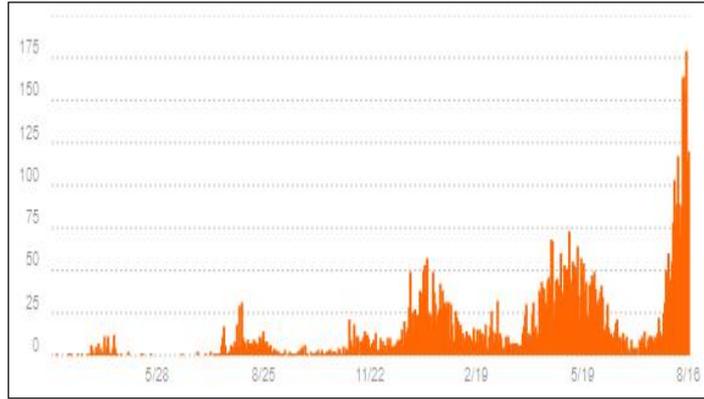
編集後記

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、滋賀県にも緊急事態宣言が発令される状況となりました。予定されていた区の行事も大半が中止となり、紹介できるニュースも乏しい中、今回の広報も、紙面を縮小せざるを得ませんでした。

いつか出口が見えない重苦しい日々が続きますが、「陽はまた昇る」を信じて、今できることをやりきるしかありません。



# コロナ流行第5波



6月末収束に向かうかと思つたコロナは、7月以降第5波の襲来で、滋賀県も連日二百名を超える感染者が出る事態となりました。県内の主な市町には、蔓延防止等重点措置が適用され、感染者ゼロを続けてきた甲良町でも再び感染者が出始めています。昨年2月以来一年半を経過してもなお出口が見えません。

# 記録的な豪雨



8月13日から14日にかけて記録的な大雨となり、近江八幡市・彦根市・長浜市では24時間降水量が8月の観測史上最多となりました。近隣の豊郷町・多賀町では避難指示が出され、甲良町にも土砂災害警戒情報が発表される事態となりました。幸い、大きな被害はありませんでしたが、この大雨で、田んぼの稲が倒伏するところが出ており、収穫が心配な状況です。

## スポーツ公園等除草作業



雨天のため、順延となつた9月5日(日)、ちびっ子広場とスポーツ公園の除草作業が行われました。これまで、農免道路も除草作業の対象として取り組んできましたが、年々交通量が増え、作業中の交通事故が懸念されること。と、いへ、草刈り機等による事故も他所では起きています。油断することなく、周囲に十分に注意しながら安全に作業を進めていかねばなりません。

## 地域コミュニティ活性化のための調査



8月14日(土)、東京農工大の学生が、下之郷区における地域コミュニティ活性化のための現地調査にやってきました。少子高齢化が進み、このままだと、近い将来「限界集落」(65歳以上が全体の過半数を占める集落)になってしまう状況にある当区をいかにして活性化するか。その課題について考えるために、分館長ら区の若手活動家、区の役職経験者、自警団員等へのヒヤリングを6時間かけて行ってくださいました。当区の未来をどう切り開くか、区民の知恵だけでは、なかなか展望が見えない中、若い学生さんの新鮮なアイデアはおおいに参考になるでしょう。やがて届くであろう学生さんからの提案を待ちつつ、これを機会に区としての議論も深めていかねばならないと思ひます。



夏休み初日の7月17日から3日間、スポーツ公園でラ

### 夏休みのラジオ体操

## コロナ禍にめげずに！

「コロナ禍により、区のおもだった行事は軒並み中止を余儀なくされていますが、そんな中でも、いくつかの行事・活動は、規模を縮小したり、形を変えたりして行われています。その様子を紹介します。

今年の戦没者・功労物故者の追弔会は、大雨警報が発令されていたため、墓地での法要を取りやめ、法専寺での法要に区役員が代表参拝する形で行われました。戦後76年が経過し、戦後生



### 戦没者・功労物故者追弔会

ラジオ体操が行われました。例年は子どもと大人は分かれて体操していましたが、今年は親子連れの参加が多く、親子で体操するなど、参加者が一体になる形でした。和やかな感じがする光景でした。

また「コロナ第5波の襲来前だった7月は、健康麻雀クラブも活動できていました。しかし、その後休止を余儀なくされてしまいました。



### 健康麻雀クラブ

まれの世代が後期高齢者という時代になりました。戦争の悲惨さは残された記録で知ることができない今、それらを正しく伝え続けることが我々の責務です。年に一度の追弔会は、忘れかけた負の歴史の記憶を取りもどす大切な営みであるといえます。



### 地藏盆

8月16日(月)、サルビア花壇の審査が行われました。どの組の花壇も世話が行き届いていましたが、審査当日に最良の状態になっていた組が入賞されました。

### サルビア花壇コンクール



8月21日(土)は地藏盆でした。子どもたちの楽しみにしている夏休みのイベントですが、コロナ禍のため、地藏堂の清掃と法専寺住職と一緒に役員の子がお参り、という簡素な形で行われました。

金賞	18組
銀賞	12組
銅賞	1組
努力賞	17組
	8組

# 今月のクイズコーナー

# 新型コロナウイルス感染症 基本の対策 健康コラム

違  
魔  則  
律

□に入る漢字は何？

## 「下之郷検定②」

近頃よく見かけるタヌキ。さて、タヌキは木に登れるでしょうか。

①登れる  
②登れない

## 前回のクイズ正解者

- 安澤美佐子さん
- 辻 好子さん
- 古川 きささん
- 辻 重博さん
- 阪東志奈子さん

新型コロナウイルス感染症にかかった方の8割は軽症で済む一方で、重症化する方や亡くなる方も一定程度います。感染拡大を防ぐために正しい知識を持ち、基本的な予防をしっかりと行うことが大切です。

**こんな症状が出た場合は、感染を疑いましょう**

**代表的な症状**

- 発熱 ●咳 ●咽頭痛 ●倦怠感
- 味覚・嗅覚の低下や消失

※特に鼻づまりがないのに、突然、嗅覚に異常を感じた場合は、新型コロナウイルス感染症特有の症状として感染を疑う必要があります。



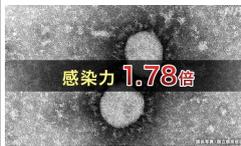
潜伏期間は1～14日。5日程度で発症することが多く、発症前から人につずく可能性があります。初期には風邪のような症状で、その後、重症化する場合があります。

<p>食事は対面ではなく斜め向かいで</p> 	<p>マスクを着用。まめに手洗い</p> 	<p>レジに並ぶときは、前後をあける</p> 
<p>キャッシュレスでの決済を活用</p> 	<p>ひとりひとりの行動が福を放つ。日本を救う。</p> 	<p>通販も利用する</p> 
<p>持ち帰り・デリバリーも利用する</p> 	<p>公共交通機関は混む時間帯を避ける</p> 	<p>公園は空いた時間、場所を選ぶ</p> 

1. 出勤時や帰宅時など、公共交通機関を利用する際は、マスクを着用し、手洗いを徹底してください。  
 2. 飲食店や店舗など、人と人が密に接する場合は、マスクを着用し、手洗いを徹底してください。  
 3. マスクを着用する際は、鼻と口を完全に覆い、着用中はマスクの裏面を触らないでください。  
 4. マスクを着用する際は、着用前後に手洗いを徹底してください。

福岡県 最新の情報はこちら [福岡県庁](#) [保健局](#)

## デルタ株の脅威



インドで確認された変異株「デルタ株」は、国内の感染者の9割以上を占めると推定されている。これまで知られた中で、最も感染力の強いウイルスの一つと言われている。

# 懐かしの風景 56 2003せせらぎフォーラムin koura

この夏、町づくりの勉強として、関東・近畿・四国圏のいろんな大学の学生が下之郷に来て、南池跡地の活用プランを区民や子どもたちに提案してくれました。



## 編集後記

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、滋賀県にも緊急事態宣言が発令される事となりました。予定されていた区の行事も大半が中止となり、紹介できるニュースも乏しい中、今回の広報も、紙面を縮小せざるを得ませんでした。

いつか出口が見えない重苦しい日々が続きますが、「陽はまた昇る」を信じて、今できることをやりきるしかありません。





↑ 当初の堂  
移築当き菅菅



念称寺耐震工事始まる

念称寺本堂は、明治の大火で全焼した際、安土の旧観音正寺本堂を申し受け、移築したもので県の重要文化財に指定されています。長い年月を経る中で傷みもあり、耐震工事が必要であるため、県に修復工事の申請を行ってきました。

この6月から工事が始まり、予定は来春という長期の工事になるということです。

### 人権よもやま話④2

『イチケイのガラス』

皆さんこんにちは。甲良町のフクチン接種は順調のようですが、まだまだ世の中のコロナの状況は芳しくないようですね。先日、町内を聖火が通過しましたが、オリンピックも気がかりです。防災無線目覚ましタイムの放送でもめるように、それぞれが「コロナ対策に十分お気を付けてください。」ひさびさにテレビドラマのお話です。今でも、「ウルティム」のドラマは一応チェックしているのですが、近ごろ年のせいか根気がなく最後まで見るドラマの数が減ってきています。特に、キャピキャピした恋愛ドラマなどはあまりときめかなくなっています。ドラマの世界での疑似恋愛は、若さを保つ秘訣かとは思いますが、あらためて年を取ったことを痛感するばかりです。

さて、そんな中でも4月～6月のドラマで全話見たのは『イチケイのガラス』・『大豆田とわ子と三人の元夫』・『桜の塔』・『ソントが始まる』・『ネメシス』の5作品でした。ほか、恋愛

ドラマはだいたいと話くらいまでは見たのですが、前述のような感じで途中で見るのをやめてしまいました。そんな中でも、『リカカツ』などは第5話あたりまで善戦したのですが、結局最後まで見る事ができませんでした。

私もその「ドラマなど見ない。」とおっしゃる方や、「あのドラマおもしろかったのに。」と、いろいろと「意見のある方もおられるか」と思いますが、あくまでも個人の好みの問題です。どうぞお許しください。これも人権と同じ「十人十色」です、誠に申し訳ありません。

前置きが長くなりましたが、全話見た中で気になった台詞が有ったのでご紹介したいと思います。裁判官のドラマ『イチケイのガラス』で、型破りな裁判官竹野内豊さんが、第3話で同僚の黒木華さんに質問し、黒木さんがそれに答えるシーンです。

竹野内 裁判官として大事なことを、アインシュタインに近づくこと。  
黒木 答え分かった？  
疑ったこと。アインシュタインは常識を疑い、数々の真理を導き出した。

竹野内 ただ単に信じることは、知ることを放棄することだからね。

常識や慣習と言われるものの中にも、正しい情報でなかったり、今の時代にそぐわない情報であったりすることがあります。そして、現代社会にはいろんな情報があふれています。特に、インターネットの情報などは本当に全て正しい情報なのでしょうか？

承知の上で誤った情報を流す人にはもちろん罪があります。しかし、それを精査もせず拡散する人にも同等の罪があると思います。他人の話を鵜呑みにするのではなく、一度疑ってみて、自分の中で正しいか正しくないか判断すること(知ることは、大切なこと)として楽しいことだと思います。

テレビで、大阪のおばちゃん「…らしいで、知らんけど。」なんてシーンを見かけますが、このようなわざわざ話には特に注意が必要です。お忘れなく、私の話も精査よろしくお願ひいたします。

(町人推協会会長 藤居桂三記)

### 今月のクイズコーナー

優  冬  
超  境

□に入る漢字は何？

### 「下之郷検定」<sup>(25)</sup>

- 念称寺本堂(旧観音正寺本堂)が創られたのはいつの時代でしょう。
- ①平安時代
  - ②室町時代
  - ③江戸時代

### 前回のクイズ正解者

- 辻 重博さん
- 辻 好子さん
- 古川 きささん
- 安澤美佐子さん
- 阪東志奈子さん
- 木村 和さん

### 編集後記

65歳以上のコロナワクチン接種が完了し、少し明るい見通しが持てるようになりました。でも、多人数の集まるイベントなどは、まだ当分の間自粛が続きます。コロナ禍による長期の空白は、これまで続いてきた村の中の様々な行事・仕組みを壊してしまいました。ここから「新しい生活様式」をどう創っていくのか、みんなの知恵が必要です。



毎週木曜日の午前中、ほっと館で開かれています。フロンコイン(百田)でドリンク飲み放題。コーヒーを飲みながらおしゃべりを楽しめます。

毎週木曜日  
9:30~11:30



### 木曜カフェ「ほっと館」

### 健康コラム

今回は、下之郷区内で運営されている事業を二つ紹介します。



高齢者の抱える様々な悩み事についても、専門のスタッフがおられますので、気軽に相談できます。

4月から運営が始まったところですが、ほっと館は、区内のすぐ行ける場所ですから、ぜひご利用ください。

### 工房「心」

けんじいの家の横にあります。

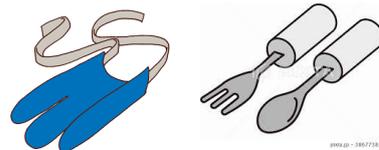


毎月第3水曜日の午前中、体にハンディのある方の生活をサポートする「自助具をボランティアの方が制作して



現在、ボランティア募集中です。関心のある方、一度参観されてみてはどうでしょうか。

アイドを作ったりされています。



市販の柄では細くて握れない方も使いやすくするため、滑りにくい素材でグリップ部分を作ったり、靴下の着脱を助けるソックス

## 懐かしの風景 55 下之郷子ども会

平成15年(2003年)6月15日、下之郷子ども会のさつまいも苗植えの写真です。減りつつあるとはいえ、まだこんなに子どもたちがいた時代でした。

